

## 小児歯科領域における人工知能の応用に関する研究

### 研究概要

人工知能に小児の口腔内情報を学習させ、歯科医師の補助が出来るかどうか研究します。

### 対象症例

過去に小児歯科を受診したことがあり、口腔内写真やパノラマエックス線写真を撮影した患者さん、および歯式を記録した患者さんを対象とします。

### 研究機関

大阪大学歯学部附属病院医療情報室および大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室が実施します。

### 研究目的

小児歯科では、虫歯の有無や歯並びの良し悪し、生まれつき歯の数が多し・少ないなどの異常、乳歯から永久歯への生え変わり、歯ぐきの病気の有無など、様々な情報を理解しなければなりません。また、子ども一人ひとりの成長発育をふまえた治療が必要なため、歯科医師は多くの情報を把握しておく必要があります。そこで本研究では、人工知能に小児の口腔内情報を学習させ、歯科医師の診断を補助出来るかどうか研究します。

### 研究方法と研究に用いる情報の種類

上記「対象症例」の口腔内写真やパノラマエックス線写真、歯式を人工知能に学習させます。既に病院にある情報のみを使います。最長で2027年3月31日まで研究を行います。

### 個人情報の扱い

患者さんのお名前等、ご本人を特定する個人情報については匿名化を行い、情報が外部に漏れないよう厳重に管理します。研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定されないように取り扱います。

### 本研究の代表連絡先および研究責任者

大阪大学歯学部附属病院医療情報室 古々本 一馬（ここもと かずま） TEL 06-6879-2860

### 研究対象者に研究の参加を拒否する権利を与える方法

本研究の対象患者さんは、上記問い合わせ先にご連絡頂くことによって、いつでも本研究への参加を拒否することが可能です。